権利擁護支援者養成研修会（基礎研修）カリキュラム

〇対象：地域住民、福祉に関心のある方、権利擁護支援に関心のある方

〇目的：権利擁護支援の基本的な考え方を理解する

〇到達目標：　（１）成年後見制度の概要を理解する

（２）権利擁護、意思決定支援の基本を理解する

（３）支援者としての心構えを学ぶ

事前動画研修	テーマ	動画
1	成年後見制度の基礎 （390分）	成年後見制度の基礎（210分） 権利擁護支援の理解（120分） 関連諸制度について （60分）
2	意思決定支援の基本的考え方 （34分）	意思決定支援の基本的考え方
3	市民後見人・権利擁護支援員の役割と心構え （24分）	市民後見人の活動編

令和９年２月２２日（月）

１日目	テーマ（内容）	講師
10:00-10:10	開会・オリエンテーション （研修の目的、２日間の流れ）	
10:10-11:00	【講義】権利擁護の理念と成年後見制度の基礎（権利擁護とは、本人意思の尊重と最善の利益、誰もが地域で暮らすこと、成年後見制度ができた背景、後見・保佐・補助の違い、後見人の役割と決め方・報酬）	一般社団法人和歌山県社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ和歌山 社会福祉士　廣井　英徳　氏
11:10-12:00	【講義】中核機関の役割（中核機関とは何か、相談窓口の機能、市民後見人の支援体制、地域での権利擁護ネットワーク）	白浜町民生課地域包括支援センター 白浜町成年後見支援センター 社会福祉士　羽根　一誠　氏
昼休憩		
13:00-14:00	【講義】民法改正のポイント（民法改正の主要ポイント、改正による変化）	紀北はしもと法律事務所 弁護士　堀江　佳史　氏
14:10-16:10	【講義＋演習】意思決定支援（意思決定支援とは、本人の気持ちを聞く方法、判断能力が低い人の意思の引き出し方、支援者の心構え、事例検討）	一般社団法人和歌山県社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ和歌山 社会福祉士　三林　達哉　氏
16:10-16:20	閉会	

令和９年３月１１日（木）

２日目	テーマ（内容）	講師
10:00-10:10	開会・オリエンテーション	
10:10-11:10	【講義＋演習】対象者理解①高齢者と認知症の基本 （高齢化社会の現状、認知症の特性と段階、認知症と判断能力、高齢者の生活課題、事例で理解する）	一般社団法人和歌山県介護支援専門員協会 理事　塩津　大輔　氏
11:10-12:10	【講義＋演習】対象者理解②障害者（知的・精神）と生活課題の基本 （知的障害・精神障害の特性、判断能力への影響、障害者の生活課題、事例で理解する）	社会福祉法人あおい会　療育センターAOI 管理者・主任相談支援専門員　松岡　歩　氏 （一般社団法人社会福祉士会理事）
昼休憩		
13:10-13:40	【講義】関係制度①介護保険制度 （介護保険の仕組み、要介護認定の流れ、サービスの種類と利用方法）	長寿社会課　介護保険班
13:40-14:10	【講義】関係制度②障害者福祉サービス （障害者手帳の種類、障害福祉サービスの内容、利用までのプロセス、相談窓口）	障害福祉課　計画調整班
14:20-14:50	【講義】関係制度③虐待対応 （虐待の種類と特徴、虐待の発見と通報、対応の流れ）	介護サービス指導課
14:50-15:20	【講義】家庭裁判所の役割	和歌山家庭裁判所
15:30-16:15	【講義】権利擁護センターと権利擁護事業 （日常生活自立支援事業を支える生活支援員）	社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会 生活支援部　権利擁護班
16:15-16:25	閉会	

事後研修	課題
1	アンケート
2	活動方針シート（今後の活動意向・予定）

【修了要件】

〇２日間の研修会に全出席

〇事後研修の課題（アンケート・活動方針シート）を期限内に提出

⇒修了要件を満たした者に後日修了証を送付